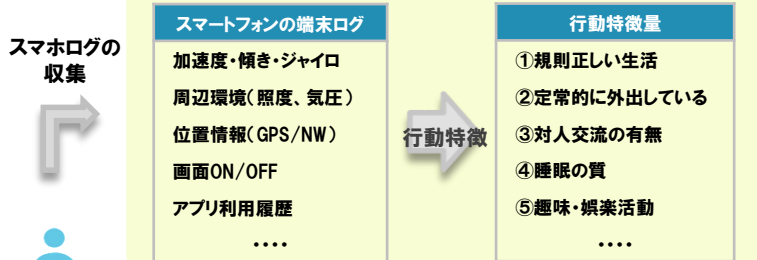
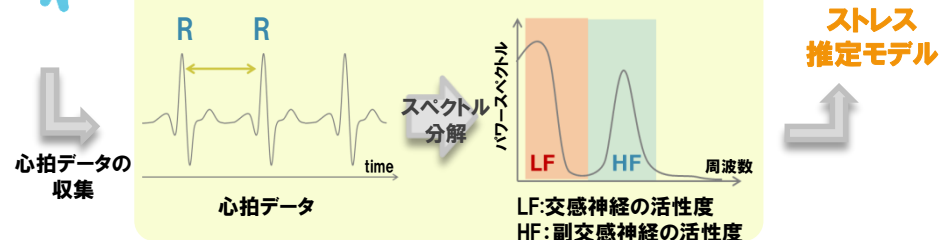


## ストレス推定モデルの構築

### ① スマートフォンログを基にユーザ行動状態を把握



### ② 心拍データを基にしたストレス指標の算出



## 実際の利用シーン

スマートフォンを普段通り使用しているだけで、日々のストレス状態を推定することが可能。



## 概要

- 精神疾患の患者数が年々増加し、メンタルヘルスケアに対する社会的関心が高まっている。
- 本研究では、スマートフォンで取得できるセンサログや端末利用ログからストレス状態を推定する手法を提案する。
- 提案手法では、日毎のストレス状態の{高・低}を約70%の精度で精度で推定することが可能である。

## 利用シーン

- 利用者のストレス状態を推定し、定期的にフィードバックすることで、ストレスマネジメントの意識を高め、心身を健康な状態にする0次予防をサポートすることが可能となる。

## コラボレーションパートナー

本技術は、慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、および国立大学法人東京大学人工物工学研究センターと共同で開発した。

